

## 教育研究業績

人間発達学部子ども発達学科

氏名	豊田 和子	職名	教授
教育活動	[学部] 保育原理、保育者論、保育・教職実践演習(幼)、保育所実習Ⅰ・Ⅱ、保育所実習指導1・2、子どもと芸術、 初等教育学、入門演習、専門演習、卒業研究・卒業制作 [大学院] 幼児教育学特論、幼児教育学特演、		
学位	教育学修士(広島大学)		
学歴	昭和43年3月 広島大学教育学部教育学科 卒業 昭和47年4月 広島大学大学院教育学研究科修士課程 入学 昭和49年3月 広島大学大学院教育学研究科 修了 昭和57年12月 ベルリン・フンボルト大学教育学部 留学(昭和58年10月まで)		
職歴	昭和49年4月 福山市立女子短期大学 助手(昭和52年3月まで) 昭和52年4月 日本福祉大学女子短期大学部・社会福祉学部 非常勤講師(昭和57年まで) 昭和52年4月 暁学園短期大学 非常勤講師(平成4年9月まで) 昭和56年4月 名古屋短期大学 非常勤講師(昭和59年9月まで) 昭和61年4月 岐阜大学教育学部 非常勤講師(平成3年3月まで) 平成元年4月 三重大学教育学部 非常勤講師(平成13年3月まで) 平成4年4月 高田短期大学 専任講師・助教授・教授(平成20年3月まで) 平成20年4月 桜花学園大学保育学部 教授(平成27年3月まで) 平成27年4月 名古屋芸術大学人間発達学部 教授(現在に至る)		
専門分野	幼児教育学・保育学		
研究課題	1. ドイツにおける幼児教育の内容・方法と保育者養成の歴史と現状についての研究 2. 戦前戦後の日本の幼児教育・保育に関する実証的研究		
	[著書] ・「改訂 新保育方法論」(共著), 保育出版社(平成21年4月) ・「新・保育原理—このすばらしき保育の世界へ—」(共著), みらい(平成21年5月) ・「実践を創造する 保育内容総論」(共著), みらい(平成22年9月) ・「シードブック 保育原理」(共著), 建帛社(平成23年3月) ・「豊かな保育をめざす保育課程・教育課程」(共著), みらい(平成23年3月) ・「プロとしての保育者論」(共著), 保育出版社(平成23年3月) ・「保育のこれからを考える保育・教育課程論」(共著), 保育出版社(平成24年5月) ・「改訂 保育学研究倫理ガイドブック」(共著), フレーベル館(平成24年4月) ・「保育者養成シリーズ 幼稚園実習」(共著), 一藝社(平成24年8月) ・「実践創造する幼児教育の方法」(共著), みらい(平成25年3月) ・「保育カリキュラム論」(共著), 建帛社(平成25年11月) ・「教育方法学ハンドブック」(共著), 学文社(平成26年10月) ・「なぜ世界の幼児教育・保育を学ぶのか」(共著), ミネルヴァ書房(平成29年5月) ・「実践を創造する保育原理 第2版」(共著), みらい(平成30年3月) ・「実践を創造する保育内容総論 第2版」(共著), みらい(平成30年3月) ・「シードブック 保育原理 三訂」(共著), 建帛社(平成30年4月) ・「新・保育原理—すばらしき保育の世界へ—」(共著), みらい(平成30年4月)  学術論文 ・「統一後のドイツにおける保育・就学前教育事情(その1)—家族支援と保育制度—」(単著) 桜花学園大学保育学部研究紀要第7号(平成21年3月) ・「食育に関して保育園と家庭との連携を作っていくための調査研究(1)」(共著) 高田短期大学紀要第27号(平成21年3月)		

教育研究業績

- ・「保育園児の生活リズム実態とその改善のための教育的アプローチ（査読付）」(共著)  
中部教育学会紀要第9号(平成21年5月)
  - ・「統一後のドイツにおける保育・就学前教育事情(その2)－幼稚園における『教育の質』をめぐる研究－(単著) 桜花学園大学保育学部研究紀要第8号(平成22年3月)
  - ・「福岡県における戦後モデル保育所に関する研究－木屋瀬保育園の事例から－」(共著)  
愛知県立大学教育福祉学部「愛知県立大学児童教育学科論集」第44号(平成22年3月)
  - ・「統一後のドイツにおける保育・就学前教育事情(その2)－幼稚園における「教育の質」をめぐる研究－」(単著)桜花学園大学保育学部研究紀要第8号(平成23年3月)
  - ・「福岡県のモデル保育所に関する研究－上広川保育園の場合－」(共著)  
愛知県立大学教育福祉学部「愛知県立大学児童教育学科論集」第45号(平成23年3月)
  - ・「保育者の専門生の検討と初年次ゼミでのポートフォリオ活用の意義」(単著)  
桜花学園大学保育学部研究紀要第9号(平成23年3月)
  - ・「ドイツの幼稚園における「教育の質」をめぐる議論と成果－Tieztzeら(ベルリン自由大学研究グループ)を中心に－(査読付)」(単著)日本保育学会編「保育学研究」第49巻第3号(平成23年12月)
  - ・「統一後のドイツにおける保育・就学前教育事情(その3)－ベルリンの教育プログラムにみる就学前教育改革－」(単著)桜花学園大学保育学部研究紀要第10号(平成24年3月)
  - ・「保育者が語る「幼児理解」に関する傾聴を主とした実践的研究の試み」(共著)  
桜花学園大学保育学部研究紀要第11号(平成25年3月)
  - ・「福岡県における占領期の保育(1)－「九州新聞」の分析を中心に」(共著)  
愛知県立大学教育福祉部論集第61号(平成25年3月)
  - ・「世紀前半期のドイツにおける保育施設とその職業の生成に関する研究－幼児保育職の専門性論議を中心に－(査読付)」(単著) 名古屋大学大学院発達教育研究科「職業とキャリアの教育学」第20号
  - ・「福岡県における占領期における保育構築に関する実証的研究(2)」(共著)  
愛知県立大学教育福祉学部論集第62号(平成26年3月)
  - ・「幼小連携の課題と現状についての研究(共著)」桜花学園大学保育学部研究紀要第12巻(平成26年3月)
  - ・「フレーベル受容期における幼稚園教師養成課程の構築に関する研究－19世紀ドイツ・フレーベル連合を中心に－(査読付)(単著) 日本産業教育学会「産業教育学研究」第45巻第1号(平成27年3月)
  - ・幼小接続カリキュラムの視点から野村芳兵衛(1896-1982)を読み解く－「遊び」と学習」を中心に－(単著) 名古屋芸術大学研究紀要第38巻(平成29年3月)
  - ・中堅保育者による自己認識と保育実践力を高めるための課題についての考察－中堅後期(11～14年経験)保育者へのアンケート調査から－(単著)  
名古屋芸術大学教職センター紀要第5号(平成29年3月)
  - ・ドイツにおける保育者養成のアカデミー化の現状と課題－保育の質課題からの検討－(単著)  
名古屋芸術大学教職センター紀要第6号(平成29年9月)
  - ・終戦前後の幼児教育・保育に関する実証的研究－幼稚園を中心に－(共著)  
名古屋芸術大学研究紀要第39巻(平成30年3月)
- [学会発表]
- ・ドイツの幼稚園における「教育の質」をめぐる議論  
中部教育学会第58回大会(名古屋大学 平成21年6月)
  - ・福岡県に置ける戦後モデル保育所に関する実証的研究－その1－(共同)  
日本教育学会第68回大会(東京大学 平成21年8月)
  - ・乳幼児期の生活リズム向上のための取り組み(3)(共同)  
日本保育学会第62回大会(千葉大学 平成21年5月)
  - ・名古屋市における昭和30年代から40年代にかけての保育－公立幼稚園の保育の実際－(その1)(その2)(共同) 日本保育学会第62回大会(千葉大学 平成21年5月)
  - ・自主シンポジウム「保護者支援の専門的力量形成と機関連携システムの構築を考える～養成校は何かできるか～」 日本保育学会第63回大会(松山東雲大学 平成22年5月)

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋市における昭和30年代から40年代にかけての保育(その4)(その5)(共同) 日本保育学会第63回大会 (松山東雲大学 平成22年5月)</li> <li>・保育園児の保護者支援のあり方検討(1)ー乳児クラスの実態調査ー(共同) 日本保育学会第63回大会 (松山東雲大学 平成22年5月)</li> <li>・戦後福岡県におけるモデル保育所に関する研究(2)(共同) 日本教育学会第69回大会 (広島大学 平成22年8月)</li> <li>・男性の子育てとワーク・ライフ・バランスの課題ー乳幼児を持つ男女の育児関与実態調査からー(共同) 日本乳幼児教育学会第20回大会 (関西学院大学 平成22年11月)</li> <li>・統一後のドイツにおける保育制度の動向 日本保育学会第64回大会 (玉川大学 平成23年5月)</li> <li>・戦後福岡県におけるモデル保育所に関する研究(3)(共同) 日本教育学会第70回大会 (千葉大学 平成23年8月)</li> <li>・ドイツにおける幼小携・接続の取り組みー研究動向と実際ー 日本保育学会第65回大会 (東京家政大学 平成24年5月)</li> <li>・福岡県における戦後保育構築に関する実証的研究(1)(共同) 日本教育学会第71回大会 (名古屋大学 平成24年8月)</li> <li>・福岡県における戦後保育構築に関する実証的研究(2)(共同) 日本教育学会第72回大会 (一橋大学 平成25年8月)</li> <li>・Deutsche Froebel-Verbandが果たした養成教育の役割に関する考察 日本ペスタロッチ・フレーベル学会第31回大会 (北星学園大学 平成25年9月)</li> <li>・保育・幼児教育分野の養成課程の現状ー4年制大学と短期大学の比較ー 日本産業教育学会第54回大会 (名古屋大学 平成25年9月)</li> <li>・自然あそびにおける「学び」の拡がりー野村芳兵衛の指導構想を手がかりにー(共同) 日本乳幼児教育学会第23回大会 (千葉大学 平成25年11月)</li> <li>・福岡県における戦後保育の構築に関する実証的研究(3)(共同) 日本教育学会第73回大会 (九州大学 平成26年8月)</li> <li>・幼稚園における戦前の保育研究会ー北九州保育会を中心にー(共同) 日本教育学会第74回大会 (お茶の水女子大学 平成27年8月)</li> <li>・戦前戦後の幼児教育・保育に関する実証的研究(1)ー幼稚園の事例からー(共同) 日本教育学会第75回大会 (北海道大学 平成28年8月)</li> <li>・ドイツにおける保育者養成の改革日本保育学会第70回大会 (川崎医療福祉大学 平成29年5月)</li> <li>・戦前戦後の幼児教育・保育に関する実証的研究(2)ー続・幼稚園の事例からー(共同) 日本教育学会第76回大会 (桜美林大学 平成29年8月)</li> <li>・幼児教育における国際教育の試み(共同) 日本保育学会第71回大会 (宮城学院女子大学 平成30年5月)</li> <li>・戦前戦後の幼児教育・保育に関する実証的研究(3)ー保育所の事例からー(共同) 日本教育学会第77回大会 (宮城教育大学 平成30年8月)</li> </ul>
<p>所属学会 団体等</p>	<p>日本教育学会、日本保育学会、日本教育方法学会、日本乳幼児教育学会、日本ペスタロッチ・フレーベル学会、中部教育学会</p>
<p>社会的活動</p>	<p>日本保育学会理事(平成16年～19年まで) 全国保育士養成協議会専門委員(平成五22年～24年まで) 日本保育学会誌 論文査読委員(平成19年～現在まで) 全国保育士養成協議会中部ブロック幹事(平成28年～現在まで) 愛知県現任保育士養成協議会理事(平成29年～現在まで)</p>
<p>その他</p>	